

# 高知港改修(統合補助)工事 現場日より 2019. 1. 15



工事名：港統補(高)第01-01-03号 高知港改修(統合補助)工事  
工事場所：高知県高知市三里  
工期：平成30年9月21日～平成31年3月7日  
工事内容：施工延長 L=259.7m  
防護施設工1式 H=8.0m L=259.7m  
スライド門扉 H4.66m X W8.2m N=1基(L=8.5m)

## 事業概要

当工事現場は、高知新港内の臨港道路や高台の整備、および大型客船の寄港に伴うターミナルの建設、臨時駐車場の整備が行われている港湾施設内で、防塵フェンスの設置工事及び、それに伴う基礎工事を行っています。

特に、隣接しているパルクゾーンには石灰運搬車の出入りが多く、また近接工事の道路改良工事に伴う大型車両の運行、また大型客船寄港時には車両はもちろん、第三者も多く施工箇所周辺に来ることが予想されますので、安全に配慮し工事を進めています。



## 施工状況

12月現在では、防塵フェンス設置に伴う床掘、均しコンクリートの打設、基礎コンクリート打設、埋戻し作業の延長259.7m中、約245mが完了しました。

1月からは残りの延長約15mの床掘、均しコンクリートの打設、基礎コンクリートの打設を行い、また完成した基礎部分には、順次防塵フェンス設置の施工を行っていきます。防塵フェンス設置では、高所作業車を使用しての施工となりますが、沿岸部で海風による強風が予想されるので、安全には十分注意して施工を行っていきます。

## 現場での取り組み

### ◎杭ナビの使用

杭ナビとは、誰でも一人で簡単に杭打ちができる測量機器です。

従来の測量機器では作業に二人以上の手が必要でしたが、杭ナビでは整準から機械設置、測量計算までを一人で行う事ができます。

また、機械の操作は手元のAndroid端末で簡単に行えるため、測量の効率、正確さ、スピードなどが得られています。

### ◎通路架設

隣接しているパルクゾーンへの石灰運搬車のため、通路の架設を行いました。

通路の架設箇所では既に基礎コンクリートの打設が完了していますので、大型車両の通行の際にも基礎コンクリートへの破損や沈下がないように、H形鋼の設置、ブルーシートでの基礎コンクリートの養生、覆工板、鉄板の設置を行いコンクリート保護に努めました。

